

新しい生活様式における民生委員児童委員活動に向けて

# News letter M I N S E I

Vol. 7 2022.8

川崎市宮前第1地区民児協の活動をご紹介します

## 似顔絵でつなぐ地域の輪



自分の似顔絵入りの『民生委員児童委員だより』を届けています

### コロナ禍で生まれた『民生委員児童委員だより』

川崎市宮前第1地区民児協では、コロナ禍により、対面で会うことが難しい地域の方に対して、民生委員児童委員（以下、民生委員）の似顔絵を入れた『民生委員児童委員だより』（以下、民生委員だより）をポスティングしています。アイデアを出したのは地区民児協会長の中里文雄さん。見守り活動が難しい状況でも地域の方とつながり続けたいと考え、似顔絵入りの『民生委員だより』のポスティングを考案しました。似顔絵は、この地域のデザイナーがボランティアで引き受けてくれました。似顔絵以外は空欄となっており、各民生委員がメッセージを添えるデザインとなっています。

配る頻度や対象は各民生委員に委ねられており、地域の高齢者に配る人、赤ちゃん訪問時に配る人など様々です。連絡先などを書いておくと、家の中の目に付くところや電話の近くに貼ってくれる方もおり、お渡しした本人だけでなく家族にも地域の民生委員として認知してもらうことができます。

### 似顔絵で温かみを添えて

「写真ではリアル過ぎる。似顔絵だから出せる温かさを伝えたい」と中里さん。マスク生活で顔の半分が隠れていることが多いこの頃「マスクの下はこんな顔です」という意味合いで親しみを感じ

じていただき、「何かあればお電話ください」とメッセージを添えることで、地域の方の困りごとに対応しています。電話だと相手の生活があるので躊躇してしましますが、ポスティングする『民生委員だより』は相手が好きなタイミングで手に取ることができるのがポイントです。

## 活用方法のご紹介①

時候のあいさつや「お困りごとがあったらお知らせください」というメッセージを添えて、筒状に丸め、リボンをつけてポスティングしている民生委員もいます。見た目もかわいらしくなり、営業のチラシなどとの差別化にもつながるとのことで「リボンがあると特別感があって嬉しい」と地域の方にも好評です。また、「似顔絵より本物のほうがいいわね」と『民生委員だより』をきっかけに話が盛り上がることもあるそうです。

リボンでおめかした『民生委員だより』



会長の中里さん



中里さんの似顔絵



柔らかなタッチで描かれた似顔絵にメッセージを添えて届けます

## 活用方法のご紹介②

マンションの管理人に渡してマンション内の高齢者世帯に配ってもらったり、地域の高齢者施設に配布するなど、ポスティング以外でも活用されています。持ってきた民生委員本人の似顔絵が入っているということもあり、手に取った方も好意的に受け止めてもらえるそうです。また、似顔絵があることで、地域の方に「私が民生委員です」と声をかけやすくなったという方もいます。『民生委員だより』はコロナ禍での訪問活動に欠かせないアイテムとなっています。

## コロナ収束後に向けて広がる活用アイデア

「コロナ禍ではお手紙として使われていますが、コロナが収束してきて地域での活動が活発になったら、名刺代わりにしたり、イベント時に子どもに配るなど、活用の幅を広げていきたい」と中里さん。コロナ禍でも地域の方とつながり続けるために工夫ある活動を続けるみなさんの想いが込められた似顔絵入りの『民生委員だより』は、アフターコロナでも幅広い活躍が期待されています。

- \* 神奈川県社協 民生委員児童委員部会は、県・政令市の民児協が参画する協議体です。様々な地域性やきめ細やかな幅広い委員活動から得る多様な情報や知恵を集結し、県政令市の枠を越えて、交流、研修情報収集、意見具申など、スケールメリットを活かした協働事業の運営を行っています。
- \* このニューズレターは、神奈川県内の民生委員児童委員向けに「新しい生活様式」に向けた委員活動やコロナ禍における委員の思いを発信するために、不定期に発行します。



HP : [神奈川県社協民生委員児童委員部会](#)



ツイッターアカウント : @kanagawa\_syakyo



身近な地域で活動する民生委員児童委員のことを多くの方に知っていただけるよう、30秒のPR動画を作成しました。ぜひご覧ください

